

2024 希少がんセミナー！ 国立がん研究センター × AYA研 希少がん Meet the Expert



2024年3月1日（金） -AYAweek2024の前夜祭-

18時30分（18時開場）～19時40分

事前お申し込み：3月1日（金）まで **どなたでも参加可 無料**

お申し込みは下記URLまたはQRコードよりお願いします。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_rQrJiM2NT4iEwVxLv3Mo4w#/registration



定員：500名

開会挨拶:川井 章 国立がん研究センター 希少がんセンター長

一般社団法人 AYAがん医療と支援のあり方研究会 理事

司会進行:加藤 陽子 国立がん研究センター 希少がんセンター・希少がん中央機関

第33回

AYA世代のがんをどう乗り切る！？

AYA（あや）とは、**A**dolescent and **Y**oung **A**dult の頭文字をとった略号で、おおよそ15～39歳の世代を指します。肉腫（サルコーマ）など希少がんの中にはAYA世代に多く発症するがんもあります。AYA世代は、キャリアの形成、学業や仕事の、恋愛や結婚、妊娠・出産、子育て・介護など、さまざまなことを考えなくてはならない時期です。このような時期のがんの診断や治療が人生の計画に与える影響は小さくなく、多くの患者さんがAYA世代特有のジレンマに直面します。人生の危機をどう乗り越えるか、医師、臨床心理士がAYA世代の患者経験者とともに考えてみたいと思います。

【AYAがんの総論】

清水 千佳子 一般社団法人 AYAがん医療と支援のあり方研究会 理事長

【AYA世代の肉腫患者さんの診療から】

川井 章 国立がん研究センター 希少がんセンター長

一般社団法人 AYAがん医療と支援のあり方研究会 理事

【変化の多いAYA世代の揺れる気持ちはどんなもの？】

白石 恵子 臨床心理士／AYA week 2024 実行委員長

ディスカッション「AYA世代のがんをどう乗り切る！？」

清水 千佳子・川井 章・白石 恵子

岸田 徹 NPO法人 がんノート 代表理事／一般社団法人 AYAがん医療と支援のあり方研究会 理事

閉会挨拶:清水 千佳子 一般社団法人 AYAがん医療と支援のあり方研究会 理事長

主催：国立がん研究センター希少がんセンター・希少がん中央機関